

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2010-94800
(P2010-94800A)

(43) 公開日 平成22年4月30日 (2010.4.30)

(51) Int. Cl.			F 1		テーマコード (参考)	
B 2 3 C	3/00	(2006.01)	B 2 3 C	3/00	3 C 0 2 2	
B 2 3 C	9/00	(2006.01)	B 2 3 C	9/00	Z	
B 2 3 C	3/12	(2006.01)	B 2 3 C	3/12	Z	
審査請求 未請求 請求項の数 14 書面 (全 13 頁)						
(21) 出願番号	特願2008-290374 (P2008-290374)		(71) 出願人	508336757		
(22) 出願日	平成20年10月16日 (2008.10.16)			株式会社ナサダ		
				兵庫県姫路市阿保甲 1 - 1		
			(71) 出願人	597010824		
				平和産業株式会社		
				東京都港区三田二丁目二番十八号		
			(72) 発明者	伊藤 幸男		
				愛知県春日井市高蔵寺町 6 - 1 - 2 5 電算		
				機応用研究所内		
			(72) 発明者	黒沢 大樹		
				東京都港区三田二丁目二番十八号平和産業		
				株式会社内		
			(72) 発明者	進藤 茂實		
				兵庫県姫路市阿保甲 1 - 1 株式会社ナサダ		
				内		
			F ターム (参考) 3C022 AA02 AA08 AA10 DD08			

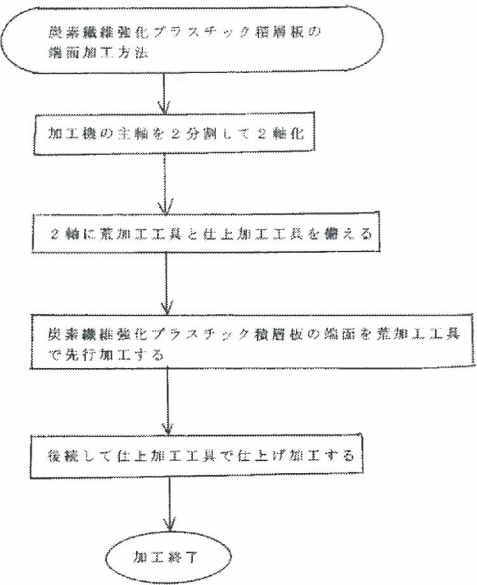
(54) 【発明の名称】 炭素繊維強化プラスチック積層板等の端面加工方法とその装置

(57) 【要約】

【課題】 炭素繊維強化プラスチック積層板の端面切削につき、荒加工と仕上加工とを1主軸で2軸化同時加工して加工効率を2倍速化させられる端面加工方法とその装置を提供する。

【解決手段】 加工機1の主軸Sを多分割して多軸化S Zし、この多軸に荒加工工具T1と仕上加工工具T2とを備え、炭素繊維強化プラスチック積層板CPの端面Eに対して荒加工工具側から先行加工させ、後続して仕上加工工具で仕上げ加工する炭素繊維強化プラスチック積層板等の端面加工方法である。

【選択図】 図1



特許証

(CERTIFICATE OF PATENT)

特許第5364955号
(PATENT NUMBER)

発明の名称
(TITLE OF THE INVENTION)

炭素繊維強化プラスチック積層板の端面加工方法とその装置

特許権者
(PATENTEE)

兵庫県姫路市阿保甲 1 - 1

株式会社ナサダ

東京都港区三田二丁目二番十八号

平和産業株式会社

発明者
(INVENTOR)

伊藤 幸男
黒沢 大樹

その他別紙記載

出願番号
(APPLICATION NUMBER)

特願2008-290374

出願日
(FILING DATE)

平成20年10月16日 (October 16, 2008)

登録日
(REGISTRATION DATE)

平成25年 9月20日 (September 20, 2013)

この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE PATENT IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成25年 9月20日 (September 20, 2013)

特許庁長官
(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

羽藤秀雄

